



よなばる

12

玉入れも 東が勝つヨ～



大綱曳なみの熱戦 老人スポーツ大会…関連P2

公共下水道 10月末 の普及状況

- ① 供用開始区域内の使用可能人口
8, 844人 先月比（－50人）
- ② 供用開始区域内の使用人口
5, 525人 先月比（－73人）
- ③ 使用人口率（水洗化率）
62.5% ②/① 先月比（－0.4%）
- ④ 供用開始区域内の使用可能世帯数
3, 307件 先月比（－8件）
- ⑤ 供用開始区域内の使用世帯数（栓数）
1, 921件 先月比（－8件）
- ⑥ 使用世帯数率
58.1% ⑤/④ 先月比（－0.1%）

● お問い合わせ 上下水道課 ☎945-3017

今月の主な内容

- さよなら思い出のガジュマル 台風で倒木＝東小 P 3
- 小さなことからの出発 興南・我喜屋監督が講演 P 6
- 気をつけようインフルエンザ 保健師アドバイス P 9
- 作文を通して考えてみよう 親子・仲間のきずな P10
- 年末年始のごみ収集 休みの日をお間違いなく P11
- フェスティバルで地域・世代交流 あかぎ児童館 P12

11月30日現在 町の人口 16,760（+62） 男 8,145（+42） 女 8,615（+20） 世帯 6,254（+48）

（ ）は前月比です



当添、接戦で与原を制す 盛年ソフトボール

熟年盛年の健康増進と各区の融和・地域連帯を深めようと、満35歳以上の選手で構成する各区チームが競う「第30回町盛年ソフトボール大会」が11月14日、東浜の多目的広場で行われ、10チーム132人がトーナメントで競いました。

往年の地元アスリートから豊かな腹回りに恵まれたオジサンまで、雨上がりのグラウンドで一生懸命プレー。走塁や捕球で転倒者が続出しながらも、終始盛り上がりました。2面を使って計9試合を行った結果、決勝戦では当添が与原を13対12で下し優勝しました。



仲良く(?)フライを捕球する大見武チーム＝東浜多目的広場



加那コ一天川(写真)、醜童、谷茶前など多くの演目が観客を楽しませた

笑い涙の町民舞台 文化協会チャリティー芸能公演

町文化協会の古典芸能部・郷土民謡部合同の社会福祉チャリティー芸能公演が11月7日、社会福祉センターで開かれ、多くの観客が15の演目を楽しみました。

かぎやで風から始まった古典音楽は総勢24人が演奏。町内各琉舞道場・研究所による琉舞や、民謡研究所の唄の後、郷土民謡部によって「与那原音頭」が斉唱されました。演目の最後を飾ったのは喜歌劇「馬山川」。醜男醜女の争いを美男美女がなだめるコミカルな芝居に、客席は爆笑に包まれました。

同公演の収益は町社会福祉協議会に寄付されました。

悩む人の話を聞くことが予防に 児童虐待防止講演会

子どもの虐待防止センター理事の広岡智子さんを講師に招き「児童虐待防止講演会」が11月14日、与那原小学校体育館で行われました。

「あなたの愛が伝わってますか～子どもを愛することは自分を受け入れること」と題した講演では、児童虐待発生の要因や、その対処法について取り上げ、「問題を抱えている保護者の話を聞いてあげること」など虐待予防の手法を紹介しました。

保護者、教員、福祉関係者など約180名が聴講し、聞き手に安心感を与える優しい表情と語り口に、熱心に記録を取る方や涙ぐむ方の姿がみられました。



東西に分かれて玉入れ＝与那原小体育館

競技で300人が若返り 老人スポーツ大会

健康の保持と老人スポーツの振興を図ろうと11月21日、与那原小学校体育館で老人スポーツ大会が開催され、12区から約350人が参加しました。

「エプロンリレー」「出会いのジャンケン」「華麗なるシュート」「玉入れ」など、普段のスポーツとはだいぶ変わった競技に、おじいちゃん・おばあちゃんがまるで子どものように夢中で取り組み、また出場選手たちには盛んな声援を送りました。

10月末現在、町内で65歳以上の方は2,706人で、町内人口のおよそ16%を占めます。元気な与那原をこれからも支えていただくため、各々ができる範囲でスポーツなどの体力づくりが求められています。



さようなら思い出のガジュマル

与那原東小学校の校舎正面にあったガジュマルが、台風14号の暴風で10月28日朝、根こそぎ倒れてるのが確認されました。

ガジュマルは開校後もなく昭和50年代に植樹されたものとみられ、休み時間や放課後には木に登って遊ぶ子どもたちの姿が同校の風物詩となっていました。今回の倒木で根が弱っていたことが確認されました。

井上園市校長は「子どもたちがいない時に起き、けが人が出なかったことに胸をなでおろしている。この木には長年子どもたちを見守ってくれて感謝です。長い間お疲れさま」と話していました。倒木は30日に解体・撤去されました。



子どもたちを乗せたありし日の姿（昨年12月）



解体されるガジュマル 30日

与小にはオーケストラが来たゾ 琉球フィルの音楽鑑賞会

琉球フィルハーモニー管弦楽団（上原正弘代表・松元宏康指揮）が11月25日、与那原小で学校公演を行いました。「美らサウンズコンサート」と銘打った公演には45人の管弦打奏者が「ウイリアムテル」「白鳥の湖」などを抜粋して演奏。全校生徒が生楽器の音を体験しました。

指揮者体験コーナーでは、子どもたちが実際に指揮棒を持ち、オーケストラの前で「カルメン」の抜粋曲を指揮。最後は音楽部の児童25人と「となりのトトロ」を合同演奏し、貴重な体験となりました。



バレリーナが東小に来た 文化庁事業で舞台体験



児童や先生も舞台上でバレエ体験

「何であんなに足が上がるんだろう」

プロのバレリーナ8人が11月16日、与那原東小学校にやってきました。文化庁事業の舞台芸術体験の一環として「カンパニー・ドリーム・アート」（松川夏子主宰）が公演したもので、会場となった体育館には東小学校・東幼稚園の全校児童570人をはじめ、約100人の保護者も一緒に参観しました。

舞台ではバレリーナの基本動作や練習風景をはじめ、チャイコフスキーの『眠れる森の美女』第3幕を披露。児童たちは美しい光景に目を奪われ、「背が高いなあ」「ドレスがきれい」などとため息をもらっていました。

生徒や教諭が実際に舞台上で『白鳥の湖』を体験する場面では、井上園市校長が王子様役を演じて児童から笑いまじりの拍手を受けるなど、思い出深いステージとなったようです。



演技のたび会場から拍手が送られた

与小6年生が日の出園でエイサー



車いすの入居者を前に集団演舞

与那原まつり、運動会などでエイサーを演舞した与那原小学校6年生が11月9日、江口にある「与那原日の出園」（平良裕一社会福祉法人南島会理事長）に入居しているお年寄りの前でエイサーを披露しました。児童は園内の芝生いっぱいに広がり、111人が一糸乱れず自慢の太鼓と舞を熱演。入居者の一人は「感動しました。涙が出ます」と話していました。



町内保育所でカママーイ

「ぼくたち・わたしたちは、ぜったいに火あそびはしません」

全国火災予防週間にちなみ、各戸を回って火の安全を確かめる行事「カママーイ」を浜田・阿知利の両町立保育所の子どもたちが11月9日に行い、近所の集落を歩きながら火の用心を呼び掛けました。

浜田保育所ではさくら組・ゆり組の約40人に加え、子育て支援センターひだまりに集う親子も参加。沿道の住民をはじめ一人暮らしのお年寄り宅を訪問し、火の用心ステッカーを配りました。

阿知利保育所では、くま組・ぞう組の約40人が、両手に拍子木を持ち、県営団地・上与那原・江口ハイツなどを1時間半かけて歩きました。高台にある町役場では、街全体に向かって大声で防火を呼び掛けていました。



国道329号をパレード 秋季全国火災予防運動

火災予防の気運を高め、火災発生を予防しようと、東部消防組合（城間俊安管理者）は11月9日、サンエーV21よなばる食品館から西原シティまでの約1.7kmをパレードし、関係者や職員、女性防火クラブ約130人が国道を歩いて防火を呼び掛けました。パレードには西原高校マーチング部が参加し、連続演奏しながらの行進。沿道からは拍手が贈られました。

チャリティー演奏会収益を寄付 久音の会

10月17日に与那原町コミュニティーセンターで行われた「久音（ひさね）の会創立10周年記念チャリティーコンサート」の収益金の一部（15万円）が11月1日、同会から与那原町社会福祉協議会（伊禮清一会長＝写真左）に寄付されました。「久音の会」は久貝友子会主・殉子姉妹がオカリナや箏などの楽器を使い、浦添・与那原・南城の3市町で開いている音楽サークルで、会員総計23人。コンサート会場には300人が集まりました。

久貝会長は「いつかは地域の福祉に還元したいと思っていた」と寄付。伊禮会長は「歳末助け合いの時期。有効に使わせていただきます」と述べました。

▶ 久貝会主から伊禮会長に寄付金贈呈
■ 与那原町社会福祉センター・玄関



ことしもきたゾー ハロウィーンで役場占拠

コミュニティーセンターで活動しているきら・きら子ども教室講座に集う子どもたち約30人が11月1日、ハロウィーンを行いました。ポリ袋や色紙などを使って趣向を凝らした自作の衣装で町内を練り歩き、最後は役場庁舎を「襲撃」。すごい形相でお菓子をねだると、職員も慣れたもので、準備していたお菓子で防戦。黄色い声が響き渡った秋の風物詩が過ぎ去り、年月を経た庁舎にもいよいよ冬の季節が到来です。



年の瀬のイルミネーション 東浜商業地域のスポットに

マリンタウン与那原まちづくり推進協議会は、東浜地区の事業所や住民の協力で11月末からイルミネーション事業を行っています。各地で電飾などが点灯し、日暮れの同地域は美しい電飾で浮かび上がっています。

与那古浜公園前の交差点では、青い光の筋を立体的に配置した電飾がことしも歩行者を楽しませています。また共同分譲地「ラ・コスタ」では住民が思い思いのイルミネーションをほどこし、温かい街の雰囲気をかもし出しています。



投票終了直後に行われた開票作業＝町社会福祉センター

町内の投票率は62.68% 県知事選

町選挙管理委員会によると、11月28日に行われた県知事選で、与那原町の投票者数は7,795人。当日の有権者数は12,436人で、投票率は62.68%でした。前回（平成18年11月）行われた県知事選挙の投票率（66.8%）に比べ、4.12%の減少。また11月12日から投票前日まで行われた期日前投票には2,289人が訪れ、不在者投票は63人でした。

投票日は朝7時から夜8時まで、投票所である役場に有権者が絶え間なく訪れ、投票を行いました。投票終了後、選挙従事者によって開票が行われ、開票結果は県選挙管理委員会に速報されました。

さまざまな職場を体験 知高生インターンシップ

知念高校（瀬名波任校長）の2年生が11月、インターンシップ研修で町内外の事業所に数日間配属され、就労体験を行いました。

与那原町役場には金城若葉さん、栗国里菜さんの2人が11月16日から3日間、研修生として“勤務”。企画総務課・税務課・福祉課でさまざまな業務に就きました。

この期間行われていた期日前投票で入場者照合を行い、広報業務では与東小で行われたバレーを撮影（3ページ写真）。税務課では土地・家屋の現況調査で町内を巡回、福祉課では要支援者宅の訪問や介護予防教室（写真）に参加するなどハードスケジュールをこなしていました。

二人は「今まで堅くて近寄りがたい場所だったが、明るく楽しい三日間だった」（金城さん）、「最初は緊張したがすぐなじめた。こんなにいろんな課があると思わなかった」（栗国さん）などと感想。将来の進路の参考になったようです。



「思わなかった」（栗国さん）などと感想。将来の進路の参考になったようです。

◀福祉課研修で筋トレに参加する2人
＝浜田区公民館



壇上で30周年宣言を読み上げる青年部員＝社会福祉センター

商工会青年部が30周年

与那原町商工会青年部（平田勝部長）は12月1日、設立30周年記念式典を町社会福祉センターで行い、商工会会員や関係者を招いて式典と祝賀会を行いました。

青年部は1980（昭和55）年の同日、商工会の若手自営業主らで結成。席上では、部員同士の交流を深めながら地域活性化と社会参加に努め、与那原まつりなどに貢献した実績を確認し、「ITを基盤とした情報化社会に対応し、厳しい時代を乗り切ろう」と30周年宣言を発表しました。

人生のスコアボードに終わりはない

我喜屋優氏 本町で講演

マリンタウン与那原まちづくり推進協議会（根川清義会長）の講演会が11月22日に行われ、我喜屋優興南高校理事長・野球部監督が「小さなことから出発」という演題で講演を行いました（共催・沖縄タイムス社ほか）。会場となった町社会福祉センターは満席となり、50人以上の方が入口や通路で聴講。別室では中学生など約200人がモニターで聴講するなど、600人以上という開館以来の記録的な入場者となりました。

甲子園の春夏連覇の偉業を成し遂げた監督の講演内容は「子どもをどう育てるか」にほとんどが割かれ、そこにスポーツの真髄があることを説く監督。その言葉一つ一つを、会場の町民がかみしめました。

■ 逃がした魚が戻ってきた

思えば玉城（出生地）から那覇に移り、甲子園で静岡に縁ができ、野球を通じて大昭和製紙北海道へ。34年間行っていた。家内も子どもも「ごさん子」です。今年は、最南端にある小さな沖縄という島の、身長も体重も大人と子どもの差があるほどのチビッコ軍団が、本当にとてつもない大きなことをやってくれました。

昭和43年、夏の第50回大会、覚えていらっしゃる方、ちよつと手を挙げてくださいますか：ありがとうございます。歳がだいたい分かれますよね（会場笑）。当時は琉球政府。パスポート

を持つて海を渡り、2泊がかりで甲子園に行くわけです。当時興南高校は2勝を目指して行ったわけですが、あれよあれよという間にベスト4まで。これが「沖縄旋風」といわれることなんですけれども。ただ、そう甘くはなかったですね。やはり、まぐれというのか、勢いというのか、無我夢中というのか、そうやって勝ち抜いてきたチームゆえの快進撃でしたけれども、でも周りはそうは言わない。マスコミの報道が耳に聞こえてくる。このまま沖縄に深紅の優勝旗が行くんじやないだろうかと。その次の日、14対0で負けたんですよ。無我夢中・無心状態でやるときには結果というのはいってきかたに、欲が

出た瞬間に神様はパツと逃げちゃった。冷静になってみれば、力は無かった。夢中でやってきたおかげでここまで来たけども、やはり甲子園の深紅の優勝旗というのは簡単にには沖縄には行かんぞと。でも、必ずや後輩たちが取ってくれるだろうと思っております。あれから42年、逃がした魚というのは、逃がした大優勝旗は、なかなか沖縄には戻ってまいりません。

ところが巡り合わせというの不思議なもの、42年ぶりに私はまた高校野球の仕事に就くことができた。まさか。3年かけて甲子園に行ければいいなと思っていたんですけども、3カ月で甲子園に行っちゃった。これをマスコミは「我喜屋マジックだ」と。皆さんもそう思ったんじゃないですか？ 違うんですよ、違うんですよ！

■ 「我喜屋マジック」は

日常生活の中に

できなかった子どもたちが、



時には大爆笑に包まれる超満員の会場

：何ができなかったか。早寝早起き、朝ごはん。整理整頓、しつけ：ができるようになった。マジックでも何でもなく、種も仕掛けも子どもにあつたんです。不思議なものですよ、我喜屋はあまり教えなかったですよ、野球のことを。バッティングも、走塁も、ダツシユ、捕球送球も、僕は相当の技術を教えることはできませんけれども、寮に行ってみたときには野球以前の問題だと思いました。寝ないんですよ、夜型社会です。から：うなずかないでくださ



壇上に上がった児童に我喜屋氏がインタビュー

「でも、がっかりしたことがあります。古島公園の中で昨日、多分大人が飲んで、そのま

いよ、皆さんのせいなんですから。寝ない、起きられない、食べられない。これが人の子どもたちを保護者から預かった状態なの。びっくりしましたよ。

まず寮のことが心配だから、寮に住んでみました。すると、子どもたちが夜寝ない原因が分かった。携帯、間食、漫画：時間に対してルーズなんですね。だからまず6時起床と決めて、15分後には洗面も、歯磨きも、トイレも全部終わって、駐車場に集合しなさいと、いうことで、はい、散歩始め！

散歩とは「散って歩く」。固まって行かず、それぞれの思い思いの方向へ行きなさいと。ただし、何かをしつかりと見て、あるいは聞いて、触れて、そこで感じたことを1分間、みんなの前でしゃべってもらうぞということを見せて歩きました。

■散歩とごみ拾いで発見した「心のミス」

帰ってきました。「あいうえお：あああ」しか言えませんでした。これはダメだ、正しい言葉を使えない。ニュースのアナウンサーの言葉を追っかける、新聞記事読めと。で1分間話してごらんーと続けた結果、まあ、サマになってきた。

すると「おじいちゃんが、おはようと言ってくれました」「おばあちゃんが、いつも大変だねー、頑張ってるねーという声も聞こえました」。で、しばらくうちに「昨日はなかったはずの花壇の中に、小さな花を一つ見つけました」。

「矛盾です。なんで悪い大人が捨てた物を、子どもの僕が拾わないといけないんですか？」。私はしめたと思った。まずは、よくそれまで言えたと褒める。

確かに矛盾を感じる。監督もそう思うよ。だけど、その大人は「心のミス」を犯したんだ、これは野球と一緒だ。つい投げたボールが暴投になった。それを見てただけでは、ボールは転々、ランナーはどんどん進んじゃうよ、お前がそれを拾わなかったら、後ろから来る人が同じ思いをしたんじゃないか、その後ろの人が拾わなかったら、その後ろの人も同じ思いしたんじゃないのか、それをお前が食い止めたじゃないか、嫌なものを。もしたら後ろの人は嫌な思いをし



ホール内に入れず会場入口で聞き入る町民

ないで、朝の散歩、続けられた人がたくさんいるよ、と。

野球はゴミ拾いと一緒なんですよ。意識してやると、そのうち「あ、ゴミがある」とパツと拾う。無意識になればしめたもの。で、今はもう無意識で拾うようになっていきます。監督は褒める。お前すごいいいことをしたんだよ、その思いを忘れるな、野球でいえば、カバリングだよ、とね。

■小さい挨拶と一分スピーチ

私が伝令をなかなか送らないのみなさん知ってますよね。試合中ピンチになってもチャンスになっても、あまり送らないです。

理由はあるんです。甲子園にまで行って、選手をあだこうだと操るのではダメ。勝負は沖縄にいますとき、もうすでに興南高校のグラウンドで終わっているんですよ。それをあえて甲子園まで行って、監督が派手にすればするほど、選手を怒れば怒るほど、何を作戦・指示しているか分かりますよ。だから無表情でいた方がいいんです。

報徳戦の時、初めて伝令を送ったんです。5点も先に取られてる。(42年前の)準決勝で負けた興國戦のように、また14

対0でいくのかなと当時を一瞬间思い出しますよ。だけど違っていました。興南高校グラウンドでこれだけ鍛えてきて今日があるんだから、じたばたすまい、とタイムをかけながら思いました。

気がつく、ヒットばかり打たれて島袋一人が孤立状態になっている。守る方も、こんな島袋なんか見たことないと、固まっている状態。これはダメだ。

うちの約束というのは、小さいところに気がついて、早くアドバースしてあげる。風吹いているよ、左バッターだから寄れ、相手バントするから一歩前に出とけ。事が起きる前にお互い注意し合うのがうちの野球なんです。

だから、一歩手前のお互いの確認で1分スピーチをさせてい



当日は写真展「深紅の大旗海を渡る」も同時開催



お前好きだけ打たれる」とリラックスさせるため逆のことを言う。我

如古が「大丈夫。9回までには追いつく」と声を掛ける。「1点ずつ返していこう。今は返せないかもしれないが、左はずつと練習してきたじゃないか、一発狙わないで、逆打ちやるよ」。そう、大丈夫。興南グラウンドで「こ

つちにはガジュマル」「こつちには石のくぼみに足を引っかけられる」と飛び交っていた言葉が、今またベンチの中で行き交っている、だから私は平然と構えてた。

勝ったから言えませうけれども、あの時はほとんど何も考えていない。ただ信じ切っているだけ、こいつらを。監督は余計なこと

はしない。ありように、自然のようにはしるべき。1点取る野球だけやれ、出たら送る、打ったら返す、派手な野球だけはし

まいと。そうしながら9回まで1点1点返そうとした結果、終わってみれば、打てなかった真栄平も最後の1本を打って勝

てた、ということ。根っこがあるから花が咲く

■根っこがあるから花が咲く

(春選抜で)優勝した次の日、(大阪の)住之江公園で同じように散歩させると、みんなが「花満開だ、昨日の優勝を祝福してくれているなあ」。選手たちは的確に表現していました。桜が満開：初めて感じました。確かに、散歩の前半は寒くて、つぼみも見えませんでした。でも、3週間後優勝したときには満開になっていました。やつぱりそれだけ、彼らも思ったことを素直に言ったんですけれども。

でも、この花もすぐ散っちゃうよ、沖縄に帰ったら確かに祝福の嵐、桜の満開に似たような興奮状態が続くかも分かんない。でも、早くこれ、冷静に切り替えないとダメだよ。見てごらん、花を支えているのは枝でしょ、枝を支えているのは幹でしょ、幹を支えているのは目に見えない根っこじゃないのかあと、この根っこの部分に光を当てて、風を送って、水をかけないと、お前たち九州大会も夏の大会もないよ。

根っこ：ボール拾い、草取り、線引きなど、試合に出ない、おみこし下で担ぐ子たち。花が島袋だったなら、根っこには110人がいます。彼らに言ってる。

「おまえ、大きくなったなら社長になって島袋をこき使つてやれ」と。人生というのはそういう楽しみがあるんですよ。

■社会に出る準備

甲子園というのはいままでできてますよ。あれ、50校出ようが100校出ようが、最後に勝つのは1校なんです。あとは全部負けるんですよ。その負けから人生を学びなさいということだから、いいんですよあれで。負けてもそんなにがっかりすることないんですよ。

負けたとき土に這いつくばって、涙を流して一生懸命集めるシーンよく見ますよね。何で野球に負けただけで人生終わったような顔するのか。野球のスコアボードは裏表で終わるかもしれないけれど、人生のスコアボードはこれからでしょう。この敗戦を機に人間は強くなるんじゃないの。うちはだからあんまり派手なガッツポーズしないんですよ。もうすぐ次始まるよと、大喜びしてる暇もがっかりしている暇もない、



講演後、階下の別室でモニターを見ていた生徒たちと握手

次から次へと進んでいるよ、人生と一緒にだよ。指導者は、勝て勝てというのはダメですよ。この子がスポーツすることによって、心が豊かになった、抵抗力がつくようになった、次の、間違いなく行くであろう社会に対して準備ができた：というのがスポーツを教える意義です。野球のゲームは9回の表裏で決まる。だけど、人生のスコアボードは終わりのきなんです。ですから表で失敗してもがっかりするな。裏には良いことがあるからな、と。

気をつけよう！インフルエンザ

＊一人ひとりの心がけが予防につながります＊

インフルエンザは通常、初冬から春先にかけて毎年流行します。いったん流行が始まると、短期間に多くの人の感染が広がります。

かからないために、日常生活ではまず体調を整えて抵抗力をつけ、ウイルスに接触しないことが大切です。また、インフルエンザウイルスは湿度に非常に弱いので、室内では加湿器などを使って適度な湿度（50～60%）に保ちましょう。

予防として流行前にワクチン接種を受けることができます。ワクチン接種は、予防だけではなくインフルエンザにかかった場合の重症化防止の方法として有効です。かかりつけの医師と相談して接種しましょう。

① 「せきエチケット」 を守りましょう

- せき・くしゃみの症状がある時は、マスクをつけましょう。
- せき・くしゃみをする時は、口と鼻をティッシュなどでおおひましょう。
- せき・くしゃみをする時は、周りの人から顔をそむけましょう。
- 使ったティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手を洗いましょう。



② 「手洗い」 をしましょう

- 指輪、時計をはずしましょう。
- 汚れが残しやすい部分（指先・指の間・親指の周り・手首・手のしわ）を意識し、15秒以上洗いましょう。
- タオルは共用せず、ペーパータオルか自分専用のタオルを用意しましょう。



③ 「うがい」 をしましょう

- まず、口の中をすすぎます。
- 口に3分の1～半分の量の水などを含み、のどを鳴らしながらうがいをします。
- 1回に10秒以上、3回程度が目安です。



国保加入の
みなさまへ

確定申告・住民税申告をお忘れなく

なぜ申告が必要なの？

平成23年度国民健康保険税の「所得割」や低所得者への「軽減」、医療費が高くなったとき（高額療養費）の「自己負担限度額」を決めるために必要です。

わたしも申告しないとだめ？

ことし1月1日現在で20歳以上の方は、所得のあった方はもちろんですが、次のような方も申告してください。

- ① 所得の無かった（少なかった）方 ② どなたかの扶養に入っている方

たとえば、配偶者や親が自分を「被扶養者」として申告している場合でも、ご自身の申告もしてください。

※手続きは町役場税務課です。

申告先は？

確定申告は税務署へ。住民税申告は市町村の税務担当課へ。平成23年1月1日現在の住所地で行います。

作文が教えてくれる親子・仲間・地域のきずな

戦後65年、復興した沖縄は生活スタイルも価値観も大きく変化しました。子どもの生活も、遊び方や友達関係まで急激に変わり、時には大人がついていけず戸惑うほどです。しかしこんな時代になっても変わってほしくないものが、地域の絆、家族や親子の絆の深さでしょう。

子どもたちを豊かに育てるために今何が必要なのか―「社会を明るくする運動」に応募した与那原小学校・中村瀬菜さんの作文には、子どもの立場から「人を信じる」という、人間だれしもが持つ純粋な心の中に、幸福や生きることの意味を発見したことが書かれています。今、子どもを育てる両親や家族、地域など、大人の生き方や姿勢が問われています。中村さんの作文を通して、自身の生き方を今一度問い直してみませんか。



全国運動「社会を明るくする運動」

第60回 作文コンテスト南部地区小学校の部 最優秀賞受賞作品

自分の気持ちを伝えよう

与那原小学校六年 中村 瀬菜

私には、私のことを信頼し愛してくれる家族、先生、友達がたくさんいます。

そのおかげで、わたしはどんなときでも人を信じる気持ち、人に感謝する気持ちを持ち続けることができます。

「世の中には、悪い子なんて一人もいないんだからね。相手を信じて自分から、自分の気持ちを伝えていこう」これは、私が小学校四年生の頃友達とうまくいかず、毎日悩んでいた時に母に言われた言葉です。

私は、その言葉に勇気をもらい、手紙で自分の気持ちを伝えました。

「分かってもうえるかなあ」「もう、口をきいてもらえなかったらどうしよう」とドキドキしたけれど、友達から「ごめんね」と言われたときは、すぐぐっしょりして前よりもっと、その友達のことが好きになりました。

人を信じることでできた時、人は

そのことで

勇気がもらえます。

そして、

相手のよいところだけでなく自分のよい所も

見えてきて心が明るくなります。

その経験から私は、自分自身の気持ちしだいで状況は変わるんだ、変えることができるんだという自信ができました。

六年生になった今では、自ら積極的に周りの人とコミュニケーションを図る事、自分の気持ちをできるだけみんなに伝えることの二つを常に心がけています。

そうすることで、おたがいが歩みより心を開くことで友情の輪が広がります。信頼できる仲間ができます。

最近の新聞やテレビのニュースで未成年者の犯罪やいじめに関する情報をよく耳にします。それを聞くたびに、「こうなる前に誰かが救うことができたんじゃないか」と悲しく思います。

まわりの人に信頼されたり、愛情をもらっていると、人をいじめる心を持つたり、非行にはいたりすることはないと私は思っています。人に信頼されると、相手を信頼することができると、人から愛情をもらうと勇気がもらえて自分に自信が持てるからです。

それは、家族のコミュニケーションだったり、地域のふれあいから始まると思います。



私も実際に、どんな時でも私と向きあつて理解してくれる家族がいることで気持ちが安らぐし、地域の方々の声かけで見守られているという実感がわきます。

そんな恵まれた環境にいる私は自分がしてもらっているように周りの人を理解し、信じる気持ちを持ちたいと思います。

相手を変えようと思つてではなく、自分自身の気持ちを変えることで自然と周りの人も変わってくると私は信じています。

「世の中には、悪い子なんて一人もいないんだからね」

私はこの言葉を強く信じたいと思います。

社会の一人一人が勇気を持って相手を信頼し認めてあげること、明るい社会を築くことができることを確信しています。

これからも私は、人を信じ、大切にする心を忘れず、どんな時でも人と向き合い理解できる人間になれるように頑張りたいと思います。



お～いがんきょう



年末年始のごみ収集

平素より、ごみの分別・減量化にご協力いただきありがとうございます。
 年末年始のごみの収集は下記の表のとおりです。敷地内外の清掃は早めに済ませていただきますよう、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

※通常通りの収集は1月4日より行います。

	12月29日(水)	12月30日(木)	12月31日(金)	1月1日(土)～3日(月)
燃やすごみ	通常通り	通常通り	通常通り	休み
燃やさないごみ (危険ごみ・粗大ごみ)	通常通り	通常通り	通常通り	休み
資源ごみ	通常通り	休み	休み	休み

ごみ収集が
休みの日

- こどもの日(5月5日)
- 勤労感謝の日(11月23日)
- 年末年始(資源ごみは12月30日～1月3日/燃やすごみ等は1月1日～3日)
- 台風時(暴風警報が発令され、公立の学校が臨時休校になったとき)

ペットボトルキャップの収集を開始します!



現在、与那原町ではペットボトルキャップを燃やすごみとして分別していますが、平成23年1月より資源ごみとして収集を開始します。

今まで燃やすごみとして分別していたペットボトルキャップも、リサイクル可能な資源であることから、循環型社会の構築、CO2削減を目指した社会環境の整備を目的に資源ごみとして収集を行います。毎月1回の収集日(毎月第3週の資源ごみの日)を設け、収集を行いますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

1月のペットボトルキャップ収集日(第3週の資源ごみの日)

収 集 地 区	収 集 日
上与那原・森下・江口	1月10日(月)
与原・東浜・大見武	1月11日(火)
港・中島・新島・浜田	1月12日(水)
当添・板良敷	1月13日(木)

※ペットボトルキャップのみを透明・半透明の袋に入れ、指定日の8時30分までに決められた場所へ出してください。

※必ずペットボトルからはずし、別々の袋に入れて出してください。ペットボトル等と同じ袋に入っている場合、収集できません。

お問い合わせ まちづくり課 環境衛生係 ☎ 945-4688

「くるくる町」で働いて遊んだよ

フェスティバルで地域・世代交流



▲多くの模擬店でにぎわう「くるくる町」

あそびを通して仲間や地域とのコミュニケーションを図ろうと、異世代交流イベント「第11回あかぎフェスティバル」が11月6日にあかぎ児童館で行われました。



▲「ハローワーク」で仕事探し



▲子どもたちのためにボールすくいを準備する高校生

今回のフェスティバルでは、それぞれのクラブやサークルが参加しました。はじめ、「バンビクラブ」に集う乳幼児とお母さん、こどもエコクラブ、ファミリークラブ「あかぎ」のほか、民生児童委員、高校生ダンスグループ、中高校生ボランティア、地元与原区のみなさんなど多くのサポーターが参加しました。



▲木工を手伝うエコキッズ



▲エコマネーを発行するのは「銀行」

発表や展示を行うとともに、子どもたちへのサポートもしてもらいました。ステージでダンスを踊ったお兄さんが、今度は子どもたちのために金魚すくいや輪投げの出店を手伝う...という風に、異年齢・異世代が入り混じって交流を深めました。

その仕掛けのひとつが「くるくる町」という循環型模擬社会。児童館の中に町を作り、模擬貨幣を使つて労働・生産・消費を体験させました。売り場で働いて「給料」をもらったり、「お金がなくなつた。次はどこで働こうかな」と仕事を探す子どもたちの姿も見られました。

であい ふれあい ひびきあい

万人すりていクリーン・グリーン・グレイシャス(CGG)運動

12月19日(日)に清掃ふれあい活動



「地域の子は地域で育てよう」と、万人すりていCGG運動与那原町実行委員会によるクリーン活動と、各字や自治体が独自に行う「清掃ふれあい活動」が開催されます。清掃とオリジナル活動を通し、わたしたちがみずから地域の青少年とかかわることによって地域を育てましょう。

子ども・父母・おじいちゃん・おばあちゃん、みなさまの参加をお待ちしています。

日時 12月19日(日) 午前9時集合

場所 左記の通り ※お住まいの区に参加してください

区名	集合回収場所
当添	とうし・むらやー
板良敷港	板良敷区事務所・佐藤アルミ周囲 港区児童公園
江口	上の森公園多目的広場
中島	中島区事務所
新島	網曳資料館(拝所前)
森下	森下区事務所
浜田	浜田区公民館
与原	与原区公民館
大見武	大見武集落センター
上与那原	上与那原ゲートボール場(ウカミヤ)
県営団地	県営集会所前
東浜自治会	きょうりゅう公園駐車場

お問い合わせ ☎835-8220 (生涯学習振興課内) 万人すりていCGG運動与那原町実行委員会

ふれあい運動会に参加

与那原町の子育て支援施設、あかぎ児童館「バンビクラブ」と子育て支援センター「ひだまり」、そしてつどいの広場「すまいる」の3カ所合同で『子育て支援ふれあい運動会』（主催・与那原町福祉課）が10月31日に行われ、「ひだまり」の利用者も参加しました。

▶障害物競技もやりました



▶親子で仲良くおゆうぎ



玉入れ・みんな必死!!

「ひだまり」日記

子育ての楽しみ広げよう 与那原町子育て支援センター ひだまり



3年前に第1回運動会がありましたが、去年はインフルエンザの流行で中止。今年は念願の第2回を迎えることができました。

日曜日とあって、日ごろ施設へ来所することのできないお父さんや、おじいちゃん・おばあちゃん・おじちゃんやおばちゃん・いとこなどの応援団もかけつけてくださって、盛大な大会になりました。

参加したお母さんたちからは、運動会を通して子どもの成長ぶ

りがうかがえてうれしかったことや、子育て施設の合同行事があることで、子どもの世界も広がっていくことなど、たくさん「楽しかった」という感想が寄せられました。

地域子育て支援関連施設

名称	子育て支援センター ひだまり	つどいの広場 すまいる	子育てサークル バンビクラブ
場所	浜田保育所内	阿知利団地集会所	あかぎ児童館
対象	就学前児童と保護者	概ね3歳以下の児童と保護者	就学前児童と保護者 ※バンビクラブは自主サークルです。
日時	月～金 9:30～13:00	月・水・金 9:00～14:00	水 10:00～12:00

※祝祭日はお休み

利用時間 月～金曜日 9時30分～1時



利用料は無料!!

(但し材料費がかかる場合は、その都度お知らせいたします)

与那原町字与那原1775
(町立浜田保育所内)

電話やメールでの子育て相談も
お気軽にご利用ください。

☎944-0644

メール: c-n.support@yonabaru.okinawa.jp

間近で体感・視察研修



またとないチャンス! 出演者と一緒に記念写真!

沖縄の秋も深まりつつある11月18日、敷居高く感じられる「国立劇場おきなわ」に視察研修でお邪魔しました。会場は多くの学生で埋め尽くされてとても賑やかでした。

その2日前、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界文化無形遺産登録されたことで、当劇場では午前・午後を受賞セレモニーがあり、学園生はそれに立ち会うことができたとてラッキーでした。

沖縄の文化が世界に認められて誇りに思います。朝から舞台連続出演でお疲れだったと



▶ユネスコ受賞みなでお祝い!

互に／踊て戻ら（今日のうれしさは、何にたとえることができるだろう、連れだって一緒に踊って行こうよ）

「組踊りは初めて見ましたが、司会の嘉数さんがとても楽しく説明してくれたのでよく理解できました。子どもや孫にもこの文化の素晴らしさを伝えていきたいです」と山城正子さん（板良敷区）は感動の気持ちを伝えてくれました。

今日の誇らしやや／なうにじやなたている／おし連れて

思い出すが、出演者の方々は記念写真の申し出に快く応じてくださいました。

いきいき

上の森学園



お問い合わせ
生涯学習振興課
☎886-8220



123456789101112

図書館

【火～金】午前10時～午後7時
【土・日】午前10時～午後5時
【休館日】月曜日、第4金曜日（資料整理日）

図書館 カレンダー

H23

12月	1月
1 水	1 土
2 木	2 日
3 金	3 月
4 土	4 火
5 日	5 水
6 月	6 木
7 火	7 金
8 水	8 土
9 木	9 日
10 金	10 月
11 土	11 火
12 日	12 水
13 月	13 木
14 火	14 金
15 水	15 土
16 木	16 日
17 金	17 月
18 土	18 火
19 日	19 水
20 月	20 木
21 火	21 金
22 水	22 土
23 木	23 日
24 金	24 月
25 土	25 火
26 日	26 水
27 月	27 木
28 火	28 金
29 水	29 土
30 木	30 日
31 金	31 月

印は休館日です

与那原町立図書館 与那原町字与那原 712 番地 ☎946-6959

一般図書

書名	著者名	出版社
月と蟹 家康、死す 上・下 絵で見てわかるかみやすい飲み込みやすい食事の工夫 ★スリランカで、ほっ。	道尾 秀介 宮本 昌孝 山田 晴子 岩瀬 幸代	文藝春秋 講談社 女子栄養大学 長崎出版

→ 自然～アールヴェーダ～仏教と、何千年も前の世界が、生活に生き続けているスリランカ。日本が失いつつある「温ったかいもの」を探す旅

児童図書

書名	著者名	出版社
地形の大研究 川の大研究 フィボナッチ 自然の中にかくれた数を見つけた人 ★はれときどきあまのじゃく	日本地質学会 上田 孝俊 ジョン・オブライエン 矢玉 四郎	PHP研究所 PHP研究所 さ・え・ら書房 岩崎書店

→ 学校でも家でも「あまのじゃく」といわれた則安君。気になってパソコンで調べたら、画面からアマノジャクが飛び出て来た!「はれふたシリーズ第9作」

郷土資料

書名	著者名	出版社
沖縄の在来家畜 ★涙があふれてもいいじゃない。	新城 明久 はる	ボーダーインク 扶桑社

→ 今までの苦悩の人生をひとりで背負い込み、疲れはてたあなたへ。今日までに17万人を導いてきたスピリチュアルアウンセラーの人を再生させる言葉

雑誌

雑誌名	発行	内容	集英社
マリソル	1月号	★『頼るのはこれ!!』コスエ大賞発表	集英社
e d u	1月号	★なぜ、みんな通うの?現代の寺小屋『くもん』のヒミツ	小学館

お知らせ

全国訪問おはなし隊

講談社90周年記念事業「本と遊ぼう 全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーが絵本をたくさん載せて、町立図書館を下記の日程で訪問します。

みんな遊びにきてね～!

日時/12月24日(金)午後2時～3時
場所/コミュニティセンター駐車場
(雨天の際、コミュニティセンター2階)
読み聞かせもあります!!



お問い合わせは、与那原町立図書館 946-6959 まで

返却忘れの本・AVありませんか?

年末の大掃除で返却忘れていた本やAVはありますか? もしありましたら返却をお願いします。図書館では、大掃除に役立つような本(重曹でお掃除...など)も用意しています。どうぞご利用ください。

11月の利用状況

登録人数	26人
貸出人数	1,869人
貸出点数	4,878点
開館日数	22日



ひざしへ行ってみよう!!

行ってきました 沖縄県身体障害者福祉展

沖縄県総合福祉センターで開催されていた「第50回沖縄県身体障害者福祉展」を11月10日に見学しました。書道や絵画、工作に手芸、中には2年間かけて作られたという作品まで。こうしたさまざまな作品を見て、みなさん感動していました。

今回、ひざしからは2名が作品を出展しました。仲間の作品を見つけて「うおー、あったー」と感激する姿もありました。



また、作品展を見て、みんな頑張ってるんだと胸を打たれた仲間は「こんなの作ってみたい、これなら自分たちもできる」と話していました。



たくさんの魚とご対面 泊いゆまちへ

以前からみなさん行きたがっていましたが、台風や天候不良などでなかなか行けなかった「泊いゆまち」へ行ってきました。

新鮮な色々な種類の魚がいっぱいで目を輝かせて見ていました。みなさん魚が好きなんですね。

お問い合わせ 与那原町交流センターひざし TEL/FAX 882-8357

平成23年

1月の行事予定

① 精神保健デイケアひまわり会共催事業 ～ 初詣&新春ボウリング大会 ～

日程/1月5日(水)
時間/13:30～17:00
ひざし出発

② 第10回 ひざしゆんたく会

日程/1月11日(火)
時間/14:00～15:00

③ 第10回 ひざし井戸端会議

日程/1月28日(金)
時間/14:00～15:30

場所はいずれも 与那原町交流センターひざし

※上記以外で「クラブ活動」等も行っています。
興味関心のある方は、「与那原町交流センターひざし」までお問い合わせ下さい。
※都合により、予告なく予定を変更する場合があります。ご理解・ご協力をお願いします。

住民基本台帳カード **無料交付中!!**



本人確認に便利な住民基本台帳カード（住基カード）の発行手数料が、平成23年3月31日まで無料です。

写真付きの住基カードは、運転免許証などお持ちでない方に便利な公的な身分証明書として利用できます（有効期限 発行日から10年）。

住基カードの利用

- ☆ 戸籍・住民票の申請のとき
- ☆ 郵便貯金・銀行口座を新規開設
- ☆ 10万円を超える現金振込の際
- ☆ 携帯電話の新規契約
- ☆ 簡易生命保険の加入、保険金の受取

住基カードの申請手続きは、住民課窓口で行っております（交付まで数日を要しますので予めご了承ください ※本人確認が厳格化されます）。詳しくは住民課にてお問い合わせください。

お問い合わせ 住民課 ☎ 945-2072

町史
編集室から

緊急

この碑に覚えのある方
情報提供を！

写真は、大正10(1921)年3月6日、東宮殿下（昭和天皇）が与那原に立ち寄ったことを記念して建てられたとされる碑です。現在は見当たらず、撤去または破壊されたのかなど詳細がまったく分かりません。

町史編集室では現在、来年3月末に発行予定の「与那原町史・戦時記録編」を編集中で、ほかの市町村に例を見ない同碑の情報を収集中です。些細なことでも結構ですので、情報をお寄せください。



お問い合わせ ☎ 871-9981 FAX 871-9982

税 務 課 から の お し ら せ

平成22年度(現年度分)行政区別収納状況

平成22年10月末日現在（単位：%）

収納順位	町県民税 (普通徴収分)		固定資産税		軽自動車税	
	行政区	収納率	行政区	収納率	行政区	収納率
1	東 浜 区	71.67	東 浜 区	67.58	町営住宅	99.55
2	当 添 区	69.50	町営住宅	67.52	東 浜 区	96.51
3	町営住宅	69.23	港 区	67.28	上与那原区	94.61
4	港 区	69.18	浜 田 区	62.75	当 添 区	93.98
5	新 島 区	67.15	江 口 区	62.45	森 下 区	93.66
6	中 島 区	66.80	板良敷区	61.16	浜 田 区	92.59
7	上与那原区	62.79	森 下 区	59.71	港 区	92.38
8	大見武区	60.13	県営与那原・須利原団地	59.10	大見武区	91.94
9	与 原 区	60.11	中 島 区	58.11	江 口 区	91.77
10	板良敷区	59.22	上与那原区	57.17	板良敷区	91.38
11	江 口 区	58.71	新 島 区	56.73	県営与那原・須利原団地	90.91
12	浜 田 区	57.35	与 原 区	56.42	与 原 区	89.97
13	森 下 区	57.25	大見武区	55.63	中 島 区	87.66
14	県営与那原・須利原団地	52.00	当 添 区	55.16	新 島 区	86.77
	町 外	0.00	町 外	65.60	町 外	99.78
	平 均	63.14	平 均	61.94	平 均	92.67

※徴収率については、速報（概算）値を使用

平成22年度中の滞納処分状況

平成22年10月末日現在

- 預金差押 44件 ○不動産差押 5件 ○賃貸料差押 2件
○生命保険差押 1件 ○給 与 差 押 1件

お問い合わせ 税務課 ☎ 945-4477

県税・市町村税 11/1~12/31 滞納整理強化月間



あなたは
悪質滞納者に
なっていないですか？



県税・市町村税の納め忘れはありませんか？

沖縄県と県内41市町村は、税の公平・公正を確保するため、連携して全県一斉に徴収強化しています。滞納者に対し、財産の差押など滞納処分を集中的に行います。

平成22年度分 町税の納め忘れはありませんか？

固定資産税 3期…納期限 12月27日（月）

お手元の納付書等にてご確認ください。

電話でも確認できますのでお気軽にご連絡ください。

税務課からのお願い

土地建物に変更はありませんか

固定資産税はその年の1月1日が基準日となり、その基準日時点での所有者に対して課税されます。

評価についても同様に、基準日における現況及び利用状況等により評価されますので、下記のような変更等ありましたらお手数ですがご連絡くださるようお願いいたします。

- ①年内に家屋の滅失、または未登記家屋の所有権移転を行った。
- ②年内に土地の現況地目等利用状況に変更があった。

お問い合わせ＝資産税係

12・^{H23}1・2月の無料法律相談

相談日／12月17日(金)・1月7日(金)・1月21日(金)
2月18日(金)
※奇数月は第1・3金曜、偶数月は第3金曜日
時 間／午後2時～4時(受付順で時間指定)
場 所／町社会福祉センター
内 容／交通事故・土地問題・ヤミ金融・多重債務
相続遺言・家庭問題ほか
申 込 方 法／電話予約
担当弁護士／中野清光氏(町顧問弁護士)

お問い合わせ

企画総務課 ☎ 945-2201

マリンタウン東浜

あがり はま

11月末
までの
契約状況



住宅用地／401筆
商業用地／36筆
計437筆 残筆／52筆

只今、随時申し込み受付中!

お問い合わせ

東浜現地案内所 ☎ 871-9396

東浜ホームページ <http://agarihama.jp>

仕事納めと仕事始め

仕事納め／12月28日(火)
年末年始休／平成22年12月29日(水)～平成23年1月3日(月)
仕事始め／平成23年1月4日(火)
※マリンタウン東浜現地案内所も同様です。
※年末年始期間中も婚姻届、出生届などについては書類の受領、
死亡届については埋葬許可証の交付をいたします。

新年祝賀会



■業者向け
日 時／平成23年1月4日(火) 午後4時～5時30分
■町民の集い
日 時／平成23年1月4日(火) 午後6時～8時
会 場／町社会福祉センター
受 付／当日会場において行います。
会 費／町内の方1,000円、町外の方2,000円
(当日会場で徴収)

お問い合わせ

企画総務課 ☎ 945-2201

障がい者家族のつどい

ひとりで悩んだり、自分の家族だけで問題を抱え込んでいませんか? 「障がい者家族のつどい」では互いに悩みを打ち明けることで共感を得、みんなが元気になるような仲間づくりを目指します。お気軽にご参加ください。

※ 当日は障がい専門相談員を配置します。

対 象／与那原町に在住する障がい者(児童を含む)
を持つ家族及び支援する方

場 所／与那原町交流センターひざし
(与那原町役場向い)

日 時／平成23年1月11日(火) 午後2時～4時

参 加 料／無料

申込方法／与那原町交流センターひざしへ電話または直接来所

受付時間／午前10時～午後6時

(土・日・祝祭日・12月29日～1月3日を除く)

申 込 先／与那原町交流センターひざし ☎ 882-8357

主 催／与那原町福祉課

お問い合わせ

福 祉 課 ☎ 945-1525

119番通報が困難な障がい者のためのEメール緊急通報受信サービス開始

東部消防組合では、119番通報が困難な聴覚または音声・言語に障がいがある方から、携帯電話機やインターネット接続端末機のEメール機能を利用して、火災や救急時等の119番通報受信サービスを行う、「Eメール119番通報システム」を開始しました。ご利用希望の方、詳しい内容を知りたい方はご連絡ください。

自宅からの通報例(救急車の要請)

救急

高熱と腹痛があります。
〇〇町字〇〇 〇〇番地
(自宅の場合は「自宅」と入力)
名前は〇〇〇〇です。

東部消防署・指令室からの確認メール

こちらは、東部消防署 指令室です。
〇〇〇〇さんからの救急通報メールを
〇時〇分に受け付けました。
救急車がそちらに向かいましたので、
安心して下さい。近づいて来たら大きく
手をふって合図して下さい。



連絡先

東部消防組合消防本部警防課 ☎ 946-9999 Fax 889-7601
メール shiroma82@toubu-okinawa.jp

平成23年 成人式

期 日／平成23年 1月9日(日)
 時 間／午後3時30分受付・午後4時開始
 場 所／町社会福祉センター
 対 象／平成22年4月2日生～平成23年4月1日生
 ①与那原町に住所を有する者
 ②両親が与那原町に住所を有する者
 ③与那原町出身者であること
 ④その他、町長が認めた者

お問い合わせ

生涯学習振興課 ☎ 835-8220

男の綱がる料理教室（入門編）

男性のみなさん、時間がたっぷりあるからといってゴロゴロしていませんか。えっ、人の名前や物の名前が出てこない、最近物忘れが目立つ…もしかしたら認知症の兆候かもしれませんヨ。

料理は今、男性の趣味として注目を浴びています。また料理を作る人は認知症になりにくいといわれ、他人とのコミュニケーションは認知症予防に効果的。

そこで毎月の「男の綱がる料理教室」に参加してみませんか。対象はもちろん、料理初心者のアナタ。料理を通し、新しい自分を発見しましょう。

対 象／65歳以上の男性（料理初心者）
 定 員／10名（5名以上で開催）
 会 場／与那原町コミュニティセンター調理室
 期 日／平成23年 1月15日（土）・2月12日（土）
 3月12日（土）予定
 時 間／10時～13時
 参加費／1回500円
 準備するもの／エプロン・三角巾
 （髪が落ちなければ代用品でも可）
 申込方法／町役場福祉課窓口で、申込用紙に必要事項を記入してください（受付8時30分～17時15分／土・日・祝祭日・12月29日～1月3日を除く）

お問い合わせ

福祉課 ☎ 945-1525

ひとりで悩まずお電話を

女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力・職場での差別・セクハラ・ストーカー…女性の人権についての悩みや困りごとは、一人で悩まず電話してみませんか。人権擁護委員・法務局職員が電話相談に応じます。

平日（8時半～17時15分）に受け付けています。相談は無料。秘密は守ります。

お問い合わせ

☎ 0570-070-810（全国共通ナビダイヤル）

製造事業所の皆さまへ

「工業統計調査」ご協力のお願い

「平成22年工業統計調査」が全国一斉に実施されます。製造事業所を対象に、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

対 象／製造事業所
 基 準 日／12月31日現在
 目 的／わが国の工業の実態を明らかにすること
 調査結果の利用／産業政策、中小企業政策など、国や県、町などの行政施策の基礎資料に利用
 調査内容／従業者数、製造品出荷額、原材料使用額など
 調査方法／調査員が対象事業所に調査票を配布、記入を依頼し、回収する方法
 ※調査票については、統計法に基づき秘密は厳守されますので、安心してご記入ください。

2011年版 沖縄県民手帳 販売中！

サイズ・価格

- ・大型判（9cm×14cm）…¥700
- ・小型判（7cm×11cm）…¥400



手帳の内容

- ・日記編
年間カレンダー、潮の干満
月間・週間スケジュール
- ・資料編
沖縄県の概要、国会・県議会名簿、郵便番号、モノレール路線図ほか
沖縄県に関する資料多数掲載

※お仕事や日常生活で役立つ資料を収録。

※成人式、企業や団体の行事の記念品、贈り物にも最適です。

お問い合わせ

企画総務課 統計係 ☎ 945-2201

初日の出とともに 「かぎやで風」を踊ろう

—— ひかりかがやく新年の歌と舞 ——

日 時／平成23年 1月1日（土）午前6時30分～
 場 所／与那古浜公園内
 参加者／町内の皆様・どなたでも気軽に参加できます。

—— 「かぎやで風」練習会 ——

日 時／12月17日（金）午後2時～4時
 会 場／与那原町コミュニティセンター集会室

お問い合わせ

与那原町文化協会古典芸能部
 ☎ 090-2503-1830（山内小夜）

平成23年度

保育園児募集

保育所(園)は、保育に欠ける乳児または幼児を保育することを目的とする施設です。「保育に欠ける」とは、保護者が労働または疾病等のため家庭において児童を十分保育することができない場合で、下記の基準があります。

児童の保育所入所を希望される方は、下記の入所基準をご確認の上お申し込みください。

入所基準

保育所へ入所できる児童は、保護者が次のいずれかの事情にある場合で、さらに同居の親族(祖父母など)が保育できない場合です。

- 1 居宅外労働＝住居の外で仕事をしている
- 2 家庭内労働＝住居の中で日常の家事以外の仕事をしている
- 3 母親の出産＝妊娠中であるか、または出産後間もない(産前2カ月 産後3カ月)
- 4 病気、障がい等＝疾病、もしくは負傷し、または精神もしくは身体に障がいを有している

- 5 病人の看護＝長期にわたる疾病、または心身に障がいがある同居の親族を常に看護している
- 6 家庭の災害＝震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっている
- 7 求職中または就職予定である(求職中の入所承諾期間は3カ月間)
- 8 その他＝上記以外のその他事由により、児童の保育ができない場合

申込書類配布／平成22年12月から
(役場福祉課窓口)

募集対象児童／0～5歳児

受付期間／平成23年1月5日(水)～31日(月)

受付場所／役場福祉課窓口

添付書類／勤務証明書、児童の健康診断書、源泉徴収票など

※世帯の状況によって添付書類が異なりますので、受付窓口でご確認ください。

※現在、申込中の入所待機者についても同様に新規申込みが必要になりますのでご注意ください。

お問い合わせ

福祉課

☎ 945-1525



Sマーク(標準営業約款)をご存じですか？

標準営業約款制度は、消費者利益の保護のため、商品の品質・内容などが一定の基準を満たした、厚生労働大臣認可の約款に従って営業する登録店に「標準」「衛生」「安全」を表すSマークを標示することで、利用者がお店を選ぶ利便を図るものです。現在、理容業、美容業、クリーニング業、めん類飲食店営業、一般飲食店営業の5業種について設定されています。

これら5業種のお店に登録をお勧めしています。消費者の方はSマークのお店を安全・安心の目印としてご利用ください。

お問い合わせ

沖縄県生活衛生営業指導センター ☎ 891-8960

危険物取扱試験

試験日／平成23年2月27日(日)

試験の種類／甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

試験会場／南部農林高等学校・沖縄国際大学
名護商工高等学校ほか

願書受付期間／平成23年1月14日(金)～1月21日(金)

願書配布先／各消防本部・(財)消防試験研究センターほか

お問い合わせ

(財)消防試験研究センター沖縄県支部 ☎ 941-5201
〒900-0029 那覇市旭町116-37 自治会館6階

県立浦添職業能力開発校

平成23年度 職業訓練生(4月入校生)募集

応募資格・募集期間

- ・中・高等学校卒業見込者(卒業生含む)
1月17日(月)～28日(金)
- ・転離職者等 2月1日(火)～15日(火)

授業料・入学金 無料

施設見学を随時行っております。希望者は事前にお申し込みください。

お問い合わせ

県立浦添職業能力開発校 ☎ 879-2560 878-5627

日常生活圏域ニーズ調査を実施します 沖縄県介護保険広域連合

沖縄県介護保険広域連合では、65歳以上の高齢者に対して、日常生活圏域ニーズ調査を実施します。これは「どの地域に」「どのような介護・支援を必要としている高齢者が」「どの程度生活しておられるのか」を把握し、今後の高齢者福祉の向上を図るための重要な調査です。

調査票は12月下旬ごろ郵送します。ご記入の上、同封の返信用封筒でご返送ください。皆様のご協力、よろしく願いたします。

お問い合わせ

沖縄県介護保険広域連合総務課企画財政係
☎ 921-7800

石綿による疾病に気付いていない方を探しています

石綿による疾病は、数十年前の仕事でも発症します。

■もう一度思い出してください。

- ・過去に石綿を取り扱う仕事をしていたことがありますか。
- ・過去に仕事で石綿を吸い込んだ可能性はありませんか。

■今、お体は大丈夫ですか。

- ・息切れ、せき、胸が苦しい…などの症状が出ていませんか（石綿による疾病では、呼吸器系の症状がよく現れます）。
- ・中皮腫、肺がんなどの病気で入院されていませんか（石綿を吸い込んだ方に発症することのある病気です）。

■ご家族などで…

- ・中皮腫、肺がんなどで亡くなられた方はいませんか。

お心当たりのある方は、最寄りの労働基準監督署、または都道府県労働局に、ご遠慮なくご相談ください。

石綿による疾病と認められた場合、労災保険給付または特別遺族給付金を受けられる場合があります。

※特別遺族給付金の請求期限は、平成24年3月27日までです。

※労災保険給付の請求についても請求期限（時効）があります。

お問い合わせ

沖縄労働局 ☎ 868-3559

あなたも認知症サポーターになりませんか

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。

認知症サポーターになるには

- ・認知症サポーター養成講座の開催計画を立てる10人以上のグループで開催日時や場所を決める
- ・開催申込書を事務局に郵送またはFAX
- ・受講修了者にはオレンジリングが配布されます。

講座を希望される方は、下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

沖縄県福祉保健部高齢者介護班
認知症サポーター講座養成担当 ☎ 866-2214
Fax 862-6325
与那原町役場福祉課 ☎ 945-1525

交通事故の無料相談

近年、交通事故の態様が複雑化し、解決が難しくなっています。社団法人日本損害保険協会沖縄支部は、沖縄自動車保険請求相談センターを設置し、自動車損害賠償責任保険や任意自動車保険の請求について、無料で相談を受けています。

場 所／那覇市久米2-2-20 大同火災久米ビル9階
(社)沖縄自動車保険請求相談センター

お問い合わせ

沖縄自動車保険請求相談センター ☎ 868-8950

生涯学習通信講座

NHK学園 受講者募集

NHK学園には、趣味・教養から語学・資格まで、幅広い覇ジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。無料の案内書をお気軽にご請求ください。

主な講座／俳句・短歌・川柳・書道・ペン字・写経・水彩画・絵手紙・写真・自分史・古文書・漢方薬膳・ハーブ・折り紙・ハーブ・セルフカウンセリング・簿記など

受講期間／3カ月～1年（講座によって異なります）

募集対象／一般

申込方法／請求により案内書を送付
(電話・FAX・HPからも可)

受付期間／通年受付

年 齢／どの講座・コースについても制限なし

案内書請求先／〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2

FAX 042-574-1006

<http://www.n-gaku.jp/life>

お問い合わせ

NHK学園 ☎ 042-572-3151

放送大学4月入学生募集

放送大学はテレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成23年4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

募集学生の種類

一教養学部一

科目履修生（6カ月在学し、希望する科目を履修）

選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修）

全科履修生（4年以上在学し、卒業を目指す）

一大学院一

修士科目生（6カ月在学し、希望する科目を履修）

修士選科生（1年間在学し、希望する科目を履修）

出願期間 平成23年2月28日まで

資料請求(無料)・お問い合わせ先

放送大学沖縄学習センター ☎ 895-5952 Fax 895-5953
〒903-0129 沖縄県西原町字千原1番地
(琉球大学地域国際学習センター棟4・5階)
放送大学沖縄学習センター

広告募集

町のホームページ、町広報誌等刊行物や印刷物に広告(有料)を載せてみませんか?
詳しくはお問い合わせください。

◆お問い合わせ 企画総務課 広報係 ☎945-2201

広告

ホリデー車検・乗るだけセット (株)次郎工業

本店・与那原町字板良敷138-1
TEL 946-3067
東浜店・与那原町字東浜88-1
TEL 945-2000
<http://www.jiro-kogyo.co.jp>



広告

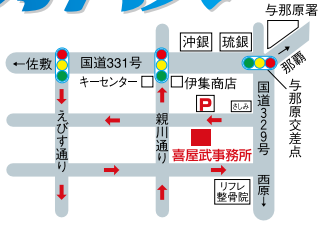
借金解決

一人で悩まずにまずはご相談を!
初回相談は無料です。(要予約)

司法書士 喜屋武事務所

与那原町字与那原606番地
営業時間:平日AM9:00~PM6:00

☎0120-36-7930



(債務整理おきなわ.com)
<http://saimuseiri-okinawa.com/>

広告

ずっといっしょ。ずっとしあわせ。

有料老人ホーム

ほがらか苑与那原

事業所番号:4773400124

デイサービスセンター-ほがらか

入居者募集中! (株)ケアサポート(照正グループ)

お泊り介護ご相談に応じます

☎945-0556

与那原1122 R329沿 ながね内科そば
<http://terumasagumi.co.jp/hogarak/>

E-mail:hogaraka@terumasagumi.co.jp



広告



医療法人 和の会 与那原中央病院

診療科目 院長 与儀 裕

内科・外科・整形外科・眼科・皮膚科・麻酔科
肛門科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科
消化器科・循環器科・呼吸器科・歯科・歯科口腔外科
心カテ検査・睡眠時無呼吸検査・人工透析・人間ドック

〒901-1303 与那原町字与那原2905 ☎(098) 945-8101 (代)

広告

財団法人 沖縄県総合保健協会 特定健診実施機関



特定健診を受診しましょう!

特定健診を 人間ドック に切り替えて受診することができます。

受診する際に必要なもの

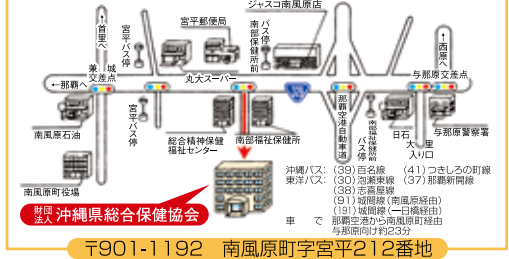
特定健診受診券

がん検診受診券

保険証

*特定健診を人間ドックに切り替えて受診する場合には、健康保険(国保・社保)の種類や年齢などによって、個人負担額が異なります。まずは、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ 098-889-6792



〒901-1192 南風原町字宮平212番地

広告

与那原町東浜へ 移転しました!

冠婚葬祭

24時間受付

(有)セレモニー沖縄

新店舗:与那原町東浜93番地の2(シーサー公園近く) ☎946-9300



☎0120-69-2117

フラワーショップ みやび

ホームページで注文できます <http://www.fs-miyabi.jp>
新店舗:与那原町東浜93番地の2(シーサー公園近く)



新規オープン

シーサー
居酒屋

ちゃんぷる市

(フラワーショップみやび隣り)

TEL.946-4811

午後5時より開店 定休日:月曜日